

## 北海道地域イノベーションパートナーシップ

平成21年度の取組概要について

～ITニーズの発掘から導入・利活用までトータルに支援～

平成21年4月15日

お問い合わせ先  
経済産業省 北海道経済産業局 地域経済部 情報政策課

担当：中野、工藤、飯田

〒060-0808 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎

TEL(011)709-2311 (内線2565～2567)

FAX(011)707-5324

e-mail : [hokkaido-joho@meti.go.jp](mailto:hokkaido-joho@meti.go.jp)

URL : <http://www.hkd.meti.go.jp/>



# 平成20年度北海道IT経営応援隊の取り組み

北海道IT経営応援隊では、平成19年度に当局で策定した「北海道ITイノベーション戦略(19~22年度)」に掲げる「地域産業のIT活用拡大と北海道IT産業との好循環創出」のための具体的な取組として、ITコーディネータの効果的活用により、地域中小企業におけるITを活用した経営改善と新事業創出を推進。

## ▶ 平成20年度の事業全体の取組について

平成20年度事業では『道内地域産業の戦略的IT活用によるイノベーション実現と道内IT産業の需要拡大との好循環創出』を戦略目標に、地域中小企業のニーズに応じたオーダーメイド的な事業展開を図るとともに、実際に地域中小企業に対してITソリューションを提供する地域IT企業とも新たに連携。地域IT企業のIT経営応援隊への積極的な参加を促すとともに、IT企業、ITコーディネータの企画提案力、営業力の強化を図ることにより、中小企業に対する支援体制を強化。地域産業のIT活用による競争力強化と地域IT産業との好循環形成を目指して活動。

## ▶ 主な取組成果

### ● セミナー参加者数 1386名

IT経営実践セミナー(道内3地域;札幌・釧路・帯広 計213名)、オーダーメイドセミナー(8団体各1回 計194名)、ブリッジセミナー(3回;札幌197名)、グループスタディ(11団体計31回 131名)、Webマーケティング事業(セミナー5回、ゼミナール2コース各3回;札幌 334名)、北海道IT応援隊フェア(札幌 224名)、北海道地域イノベーションパートナーシップキックオフセミナー(札幌 93名)

- ・参加者アンケートでは、約85%が「大変参考になった」「参考になった」と回答。特にWebをテーマとしたセミナーの満足度が高く表れた。
- ・セミナープログラムに地域IT企業紹介の時間を設定、参加したIT企業からは「地域ユーザに自社を知ってもらえる良い機会になった」と好評。

### ● ITコーディネータコンサル事業参加企業 65社(222回派遣)

- ・3回派遣のニーズが高く、1回派遣の予定回数を3回派遣に振り替え、39社(予定25社)に派遣、うち9社がIT投資を予定。
- ・コンサル事業について、21市町村65社(札幌29社、旭川8社、函館2社、釧路3社、小樽3社、帯広2社、芽室2社、厚岸2社、中標津2社、赤平・足寄・岩見沢・江別・北見・静内・標津・伊達・千歳・沼田・登別・留萌各1社)に対し支援。

### ● ゴール(IT経営実践企業) 36社

- ・中小企業IT経営力大賞応募企業 15社(うち5社を『北海道IT経営貢献賞』として表彰)
- ・ITコーディネータコンサル事業参加によるIT投資(予定)企業 21社  
(ITコーディネータ7回派遣(情報化企画書作成支援)に参加した12社に加え、ITコーディネータ3回派遣(IT経営導入アドバイス)に参加した9社についてもIT投資を予定。)

## ▶ 課題

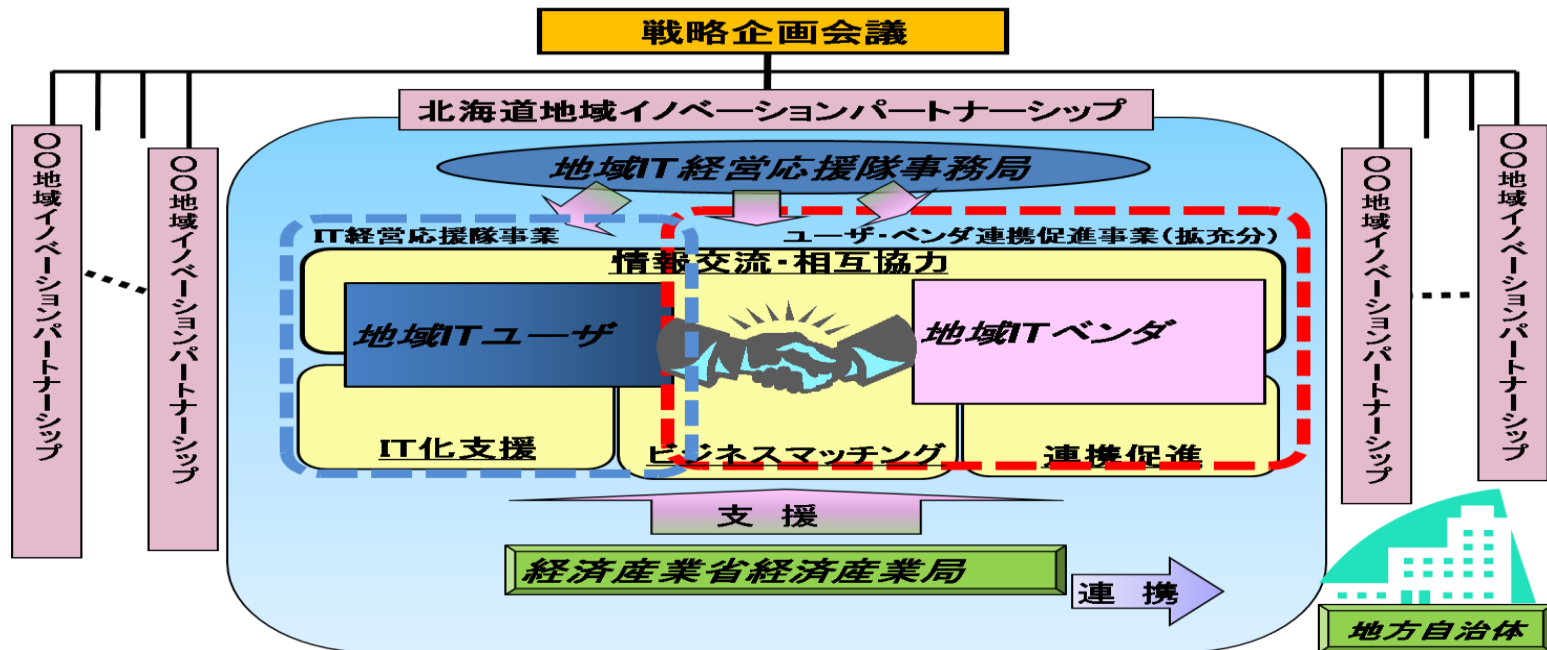
- ・今年度事業を実施した結果として、数値目標はほぼ達成したものの、以下の3点が、今後に向けた課題と認識。
  - ①IT経営の重要性については、応援隊の活動により徐々に浸透しつつあるが、地域・業種によってはその認知度は低い。
  - ②コンサル事業において、特別な専門性を要する場合ITCのみでは対応に限界がある。
  - ③RFP作成後、効果的なIT経営実現(IT投資)に向けたフォローアップが不足。

# 地域イノベーションパートナーシップ

## 背景・基本コンセプト

- 地域経済を活性化し、その自立的な発展を実現していくためには、地域経済の担い手である地域の中堅・中小企業（サービス、ものづくり）のIT利活用を促進し、地域全体として、生産性向上を牽引する産業基盤の整備を図ることが必要との認識のもと、経済産業省において21年度、新たに地域の中堅・中小企業の生産性向上・競争力強化に向けたIT利活用を促進する仕組みを構築することとしている。
- 具体的には、企業規模、業種、地域性など多様な環境にある地域企業の実態に即したきめ細かなIT化（ITを軸とする企業経営、ビジネスモデル、企業間連携等のイノベーション）を持続的に推進し得るよう、広域地域経済圏をベースとして、地域のITユーザー（サービス業、製造業）と地域ITベンダの連携強化（パートナーシップ）、その前提としての地域のIT供給力の強化を図る地域主導の仕組みを「地域イノベーションパートナーシップ」として全国展開する。

「地域イノベーションパートナーシップイメージ図」



# 北海道地域イノベーションパートナーシップの取り組み

平成21年度事業では、これまでIT経営応援隊事業で取り組んできた中小企業のニーズに応じたオーダーメイド的な事業の推進に加え、**地域IT供給力の強化を図るとともに、地域中小企業と地域ITベンダの連携を構築し**、地域中小企業の競争力強化に向けたIT利活用を促進する取り組みを「**北海道地域パートナーシップ**」として展開します。

**<戦略目標> 道内地域産業の戦略的IT活用による競争力強化と地域IT産業の需要拡大の好循環体制の強化**

## <21年度実施方針>

- ①地域中小企業のニーズに応じたきめ細やかな事業展開
- ②地域基幹産業（農林水産・観光・建設・医療等）への重点支援
- ③地域IT供給力強化のための地域ITベンダ支援
- ④気づきから実践までトータル支援の強化

## <21年度事業>

### 1. 北海道IT経営応援隊事業

- ① IT経営セミナー事業
  - ・IT経営塾 ・WEBゼミナール事業 ・グループスタディ事業
- ② コンサルティング事業
  - ・アドバイス派遣（1回、3回） ・RFP作成支援（7回）
  - ・アシスト派遣【新規】

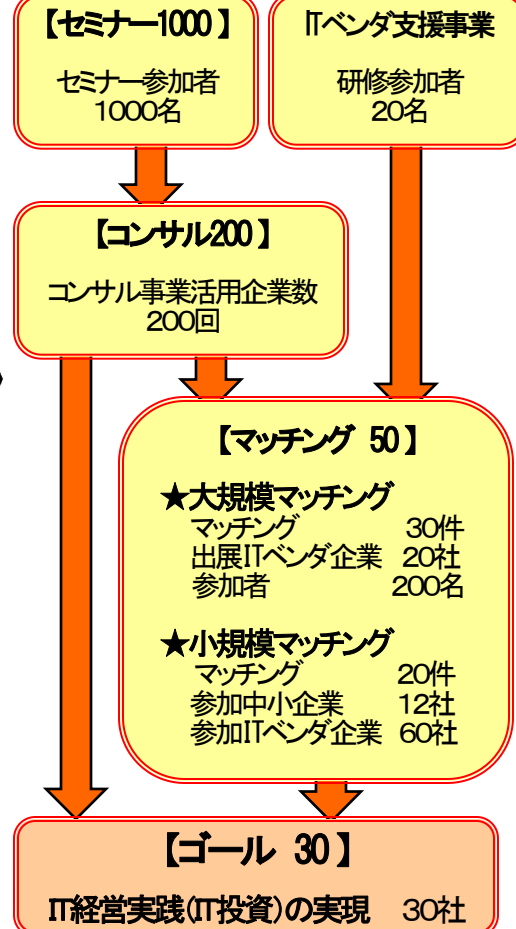
### 2. 地域ITユーザ&ベンダ連携事業

- ①大規模マッチングイベント【新規】
- ②小規模マッチング事業【新規】
- ③ユーザ&ベンダ・ネットワーキング事業【新規】
- ④顧客提案レベルアップ事業【新規】
- ⑤地域経済情報化基盤整備費補助金【新規】

### 3. 連携促進・普及啓発事業

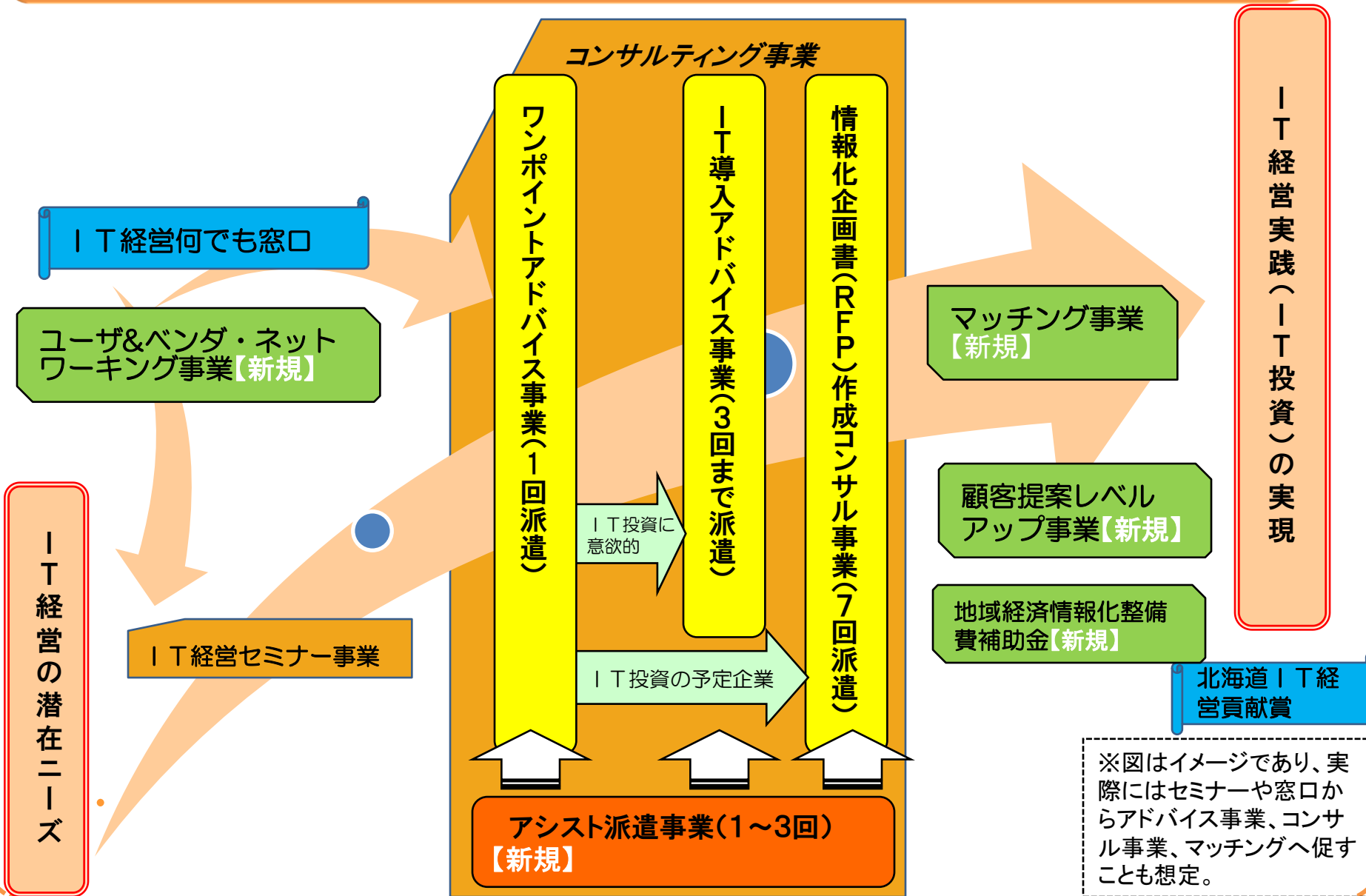
- ①北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議の運営
- ②IT経営何でも窓口
- ③北海道IT経営貢献賞
- ④ホームページ・パンフレットによる普及啓発

## <成果目標>



# 北海道地域イノベーションパートナーシップの取り組み

事業全体のイメージ ~中小企業等のIT経営・導入のニーズの掘り起こしからIT経営(IT投資)の実践までを支援~



# 1. 北海道IT経営応援隊事業

## ① IT経営セミナー事業



### 1) IT経営塾 (道内9カ所)

北海道各地にはその地域特性に応じて成長してきた基幹となる農林水産業等の産業がある。道内各地で、地域基幹産業のIT経営をテーマにしたセミナーや、ニーズの多いWeb、最近のASP/SaaSに関するセミナーなど、地域のニーズに応じたテーマでセミナーを開催。また、セミナーでは地元ITベンダとの連携強化と地域中小企業が地元ITベンダを知る「気づき」作りに地元ITベンダを紹介。

例) i)札幌/Webマーケティング・SaaS・IT経営戦略等 ii)函館/Webマーケティング・SaaS・IT経営戦略  
iii)旭川/建設業 iv)釧路/水産業 v)帯広/農業(酪農業)、Webマーケティング vi)北見/農業  
vii)苫小牧/製造業 viii)稚内/水産業 ix)富良野/農業 等



### 2) Webマーケティングゼミナール事業 (3コース×2回)

地域中小企業にとって身近なIT活用であり、特に北海道地域においては農水産物・食関連の販売や観光情報の発信など地域産業とIT産業が結びつく重要なテーマである、Webマーケティングの実践的な手法を学ぶ研修会を引き続き実施。コースは「ホームページ構築編」「ネットショップ編」「カイゼン！HP編」等テーマ別に設定。研修会からコンサルティング事業等につなげる。



### 3) グループスタディ事業 (1~3回・10団体程度)

地域の業界団体や、若手経営者による異業種交流団体、新商品開発・地域活性化グループ、商工会青年部、若手農業者グループ等のIT投資に前向きな地域団体・グループに対しITCなどを派遣し、小規模から中規模の勉強会開催を支援。テーマや回数については団体の意向を踏まえたオーダーメイド型とする。

## ②コンサルティング事業



### 1) ワンポイントアドバイス事業 (1回派遣×25社)

ITを活用しステップアップを目指している企業など、幅広い企業に対してITCを1回派遣して、コンサルティング、アドバイスを実施。その上で、より専門的なコンサルティングが必要な場合には「IT導入アドバイス事業」「情報化企画書作成コンサル事業」につなげる。また、21年度のほか過年度に支援した情報化企画書(RFP)作成支援企業やIT投資を考えている企業に対しては、ITベンダからの提案書に関するアドバイス等を実施。

### 2) IT導入アドバイス事業 (3回派遣×35社)

直ちにIT投資には至らないものの、IT経営に意欲的な企業に対して、ITCを派遣し、経営課題解決を図るためのコンサルティングを実施。IT経営実践の気運醸成を図る。

### 3) 情報化企画書(RFP)作成コンサル事業 (7回派遣×10社)

ワンポイントアドバイス事業参加者等の中から、実際にIT導入(リニューアルを含む)意向のある企業に対し、ITCによる重点的コンサルティングを実施し、RFP作成をサポート。RFP作成に至った後は、「小規模マッチング」への参加を促すとともに、実際にIT導入を行った際には中小企業IT経営力大賞への応募を促す。

### 4) アシスト派遣事業 【新規】 (1~3回派遣 20回)

通常1名で対応するコンサルティング事業だが、医療系など専門的な業種からの相談の際、場合によってはコンサルティングの担当ITCのほかに、状況に応じて専門家を派遣し、顧客サービスの向上を図る。

## 2. 地域ITユーザ&ベンダ連携事業

### ①大規模マッチング事業【新規】 (2010年2月~3月)

中小企業の経営効率化やサービスの向上に役立つシステム・パッケージソフトなどの道内ITベンダの多種多様な製品の展示及び地域中小企業のモデルとなるIT導入事例・ITシーズを活用した地域振興事例などの講演等を行い、地域中小企業のIT経営への関心を高めるとともに、商談ブースを設け、IT利活用の推進と地域ITベンダのビジネスチャンスの拡大を図る。

### ②小規模マッチング事業【新規】

コンサルティング事業やユーザ&ITベンダ・ネットワーキング事業参加企業等のIT導入予定の中小企業者が、RFP等の自社が求めるシステムの情報をITベンダに提供しマッチングを行う。必要に応じITCがサポートを行う。

一回につき導入予定企業3社程度とし、マッチングに参加するITベンダはIT企業団体と連携し公募する。

### ③ユーザ&ベンダ・ネットワーキング事業【新規】

グループごとにテーマ(「IT活用による農商工連携」など)を決め、そのテーマに関係する地域中小企業・道内ITベンダ・専門家がフェイスtoフェイスで交流し、相互の業界の状況・ニーズ及びシーズ・抱える課題やその解決について情報交換・検討を行う勉強会を実施。

参加した地域中小企業の中からIT導入への意欲が高い企業は、コンサルティング事業、小規模マッチング事業へと誘導するとともに、地域ITベンダが地域産業のニーズを把握することによる、IT利活用の推進とビジネスチャンスの可能性を探る。

### ④顧客提案レベルアップ事業【新規】

道内ITベンダの営業担当やITコーディネータを対象に、地域中小企業の経営課題・要望等を的確に把握し、適切かつ説得力のある提案を行うための研修を実施。

# 2. 地域ITユーザ & ベンダ連携事業

## 小規模マッチング事業 イメージ



### 小規模マッチング事業 (STEP1~3までを支援)

#### STEP1 ITベンダへ周知

IT業界団体にメルマガ等で「RFP説明会」参加ITベンダの募集

#### STEP2 RFP説明会

ITユーザ企業は集まったITベンダに対し、発注内容(RFP)を説明。提案書を出せるITベンダにはRFPを配布。

#### STEP3 ITベンダからのプレゼン

ITベンダは後日、提案書を個別にITユーザ企業へ提出、プレゼン。

#### 商談

ITベンダのプレゼン、ITCのアドバイス等を踏まえ、ITユーザ企業が発注先を選定

「RFP説明会」のご案内  
こんなシステムを求めている企業があります！

- ITCF (北海道情報産業クラスターフォーラム)
- 北海道IT推進協会
- HISA (北海道情報システム産業協会)

#### RFP説明会会場

ITユーザ(発注元) or ITC

RFPの説明

ITベンダ

#### ITユーザ企業 社内

ITベンダ

提案書についてプレゼン

ITユーザ(発注元) & ITC

提案書についてアドバイス

ゴール！  
納得したIT投資へ

## 3. 連携促進・普及啓発事業

### ①北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議の運営

これまでに北海道IT経営応援隊に参加している23の支援機関に更に地域のIT業界団体などを加え、地域中小企業と地域ITベンダとの連携を強化する。（詳細前掲(P5)）

#### ①北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議 連絡会議（年2回程度開催）

参加機関が一堂に会し、情報交換等を行い、応援隊事業の円滑な実施ならびに地域中小企業と地域ITベンダとの連携推進を図る。

#### ②各支部 連絡会議（釧路ほか2地域程度 年1回程度開催）

地域中小企業とITベンダとの連携を図る機運のある、道内の地方都市において支部を設置し、地域内連携の促進を図る。

### ②IT経営何でも窓口

事務局にIT経営に係る相談窓口を設置、IT経営に係る情報の提供、相談対応等、IT経営実践に向けた迅速かつきめ細やかな支援業務を一元的に行います。

（TEL011-816-9766 月～金 10:00～16:00）

### ③北海道IT経営貢献賞

経済産業省が実施する「中小企業IT経営力大賞」と連携し、同賞に応募した北海道内の企業の中から、他の模範となるIT経営を実践するとともに、IT経営の普及に貢献している企業及びその企業のIT経営をサポートしたITベンダを北海道IT経営貢献賞（北海道経済産業局長表彰）として選定し、22年2月から3月に実施する大規模マッチングイベントの中で表彰式を行う。



### ④ホームページ・パンフレットによる普及啓発

北海道地域イノベーションパートナーシップで実施する北海道IT経営応援隊事業及び地域ITユーザ&ベンダ連携事業を紹介するパンフレットを作成、推進会議参加機関等を通じ広く道内ITユーザ及びITベンダに対しPRを行い、事業活用を図る。

また、既存ホームページの内容拡充を図るとともに、セミナーやマッチング等各種イベントの開催情報・結果報告及び関連情報に係る迅速な情報発信を行うとともに、北海道地域イノベーションパートナーシップ・北海道IT経営応援隊の認知向上を図る。

# 北海道地域イノベーションパートナーシップの実施体制

## ・北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議の設置

これまで北海道地域では、北海道IT経営応援隊事業を通じ、北海道の中小企業のIT活用推進に向けた活動を展開。20年度には、IT業界を代表する北海道情報産業クラスター・フォーラムや北海道IT推進協会が北海道IT経営応援隊の支援機関に加わり、IT業界との連携を図ってきた。平成21年度からは、地域イノベーションパートナーシップの枠組みのもと、これまでIT経営の実践を支援してきた北海道IT経営応援隊の23の支援機関に更にIT業界団体を加えて「北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議」を設置し、これまで取り組んできた地域中小企業のITリテラシーの向上・IT活用支援に加え、地域IT中小企業とITベンダの連携を促進する北海道地域イノベーションパートナーシップ事業を展開。また、道内の主要都市との広域連携を進めるため、北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議のもと地域支部を組織し、地域におけるIT活用推進を図る。21年度については、これまで連携を図ってきた釧路地域（19年度、20年度にわたり釧路・根室地域協議会を設置）のほか、2地域程度に支部を設置する。

### 北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議

※メンバーは、20年度北海道IT経営応援隊23+αの支援機関が担う

- ・北海道経済連合会 ・北海道商工会議所連合会 ・北海道商工会連合会 ・北海道中小企業団体中央会 ・北海道中小企業家同友会 ・札幌商工会議所
  - ・北海道地区産業クラスターサポート金融会議 ・日本政策金融公庫 ・商工組合中央金庫 ・中小企業診断協会 ・北海道ITコーディネータ協議会
  - ・北海道情報産業クラスター・フォーラム ・(社)北海道IT推進協会 ・中小企業基盤整備機構北海道支部 ・北海道中小企業総合支援センター
  - ・さっぽろ産業振興財団 ・札幌市
  - ・北海道総合通信局 ・北海道開発局 ・北海道運輸局 ・北海道経済産業局 ・北海道 =DO IT 5
  - ・北海道ソフトウェア技術開発機構(事務局)
- 《新規》・北海道情報システム産業協会 ・旭川情報産業事業協同組合 ・釧路ITクラスター推進協会 ・北海道信用金庫協会 ・北洋銀行 ・北海道銀行

#### 釧路支部

- ・釧路商工会議所 ・根室商工会議所 ・北洋銀行 ・釧路信用金庫・大地みらい信用金庫
- ・釧路信用組合 ・日本政策金融公庫釧路支店 ・釧路ITクラスター推進協会
- ・ITコーディネータ ・釧路根室圏産業技術振興センター
- ・中小企業基盤整備機構北海道支部釧路オフィス ・北海道釧路支庁・釧路市 ・根室市

〇〇支部

〇〇支部